

西播医療安全ニュース

2025年12月（第50号）発行

◆令和7年度 第2回 西播支部研修

テーマ：「チームで取り組む医療安全

TeamSTEPPS®のスキル習得」

日時：10月4日（土）13：30～16：30

場所：アクリエ姫路 409号

講師：近畿大学医学部付属病院

安全管理部教授

辰巳陽一先生



TeamSTEPPS®とは、医療現場におけるチームワークを強化し、患者の安全と医療の質を向上させるためのシステムとされています。その意味は理解しながらも、実際現場で使うには技術やトレーニングが必要となるため、今回は演習やグループワークを交えながら、そのトレーニングを行う研修となりました。

まずは、TeamSTEPPS®の概要や基本理念について学び、その後、医療事故の根本原因であることが多い、ノンテクニカルスキルについて講義頂きました。コミュニケーションやリーダーシップ・チームワークといった技術の重要性について学び、SBAR（エスバー）を意識した報告の仕方やDESC（デスク）話法を用いて、演習・グループワークを行いました。



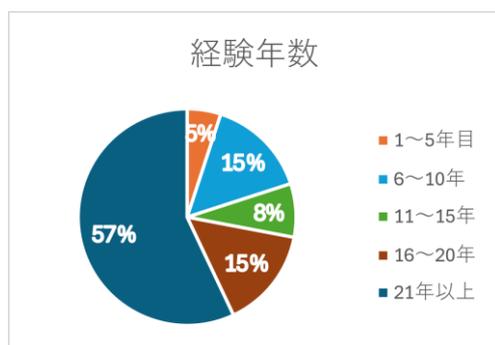
研修生からは、コミュニケーションが難しい他職種への報告や心理的安全性の確保が難しい現場での困りごとについて意見があり、「報告すると叱責されるのではないか」という懸念から、ミスに繋がった事例も報告されていました。講義の中でも、心理的安全性があるとチーム医療が上手くいくと言われており、TeamSTEPPS®があることで心理的安全性が生まれることも学ぶことができました。

今回の研修は、41名の参加がありました。病院だけでなく、診療所や訪問看護ステーション・養護学校や外来透析クリニックなど様々な施設より参加を頂き、医療の質と患者の安全を高めるためのツールとして多くの現場でTeamSTEPPS®が使われていると感じました。また、経験年数も幅広く参加頂き、グループワーク内でも活発な意見交換が行っていました。

【アンケート結果より】

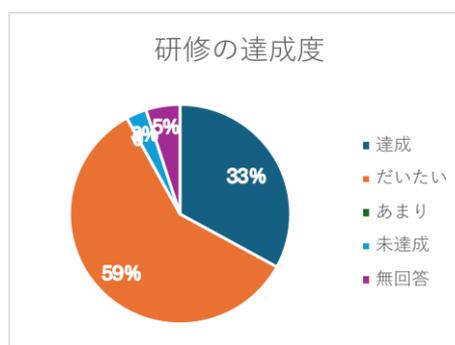
経験年数

1～5年目	6～10年	11～15年	16～20年	21年以上
2	6	3	6	22
5%	15%	8%	15%	57%



研修の達成度

達成	だいたい	あまり	未達成	無回答
13	23	0	1	2
33%	59%	0%	3%	5%



研修後のアンケート自由記載欄には、「様々なヒントを頂いたので実践に繋げたい」「チームリーダーの役割・情報共有や関係性の構築への考え方について学べた」「演習で具体的にチームステップスのスキルを体験できた。演習の研修方法を学べた」といった意見があり、研修のねらいは達成できたと考えます。

弁護士との事例検討会

問題患者対応、院内暴力、転倒転落対応など、医療安全管理上の問題点に対し法的立場から指導を受けながら、話し合いをしています。自施設の困難事例の解決や、他施設の事例からの学びもたくさんあります。参加ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

第3火曜日 16時30分～18時00分 姫路商工会議所（参加無料）

発行元：兵庫県看護協会西播支部

医療安全委員会

事務局：姫路赤十字病院

たうちちえこ
田内千恵子

電話：079-294-2251

FAX：0790-32-2176

e-mail：t-tauchi@himeji.jrc.or.jp